

## SAAFホールディングスグループ

## 「近江八幡市グリーン栽培体系への転換サポート事業検討会」委員委嘱のお知らせ

当社グループのNXTech株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松場 清志、以下「NXTech」）の従業員が、滋賀県近江八幡市（以下「近江八幡市」）によるグリーン栽培体系への転換サポート事業検討会（以下「グリサポ検討会」）の委員委嘱を受け、NXTech開発の「みまわり伝書鳩」を活用してオーガニックビレッジの実現に向けた検討を進めることとなりましたので、お知らせいたします。

近江八幡市では、2024年度よりオーガニックビレッジの実現に向けた有機農業の推進を図っており、それぞれの産地に適した「環境にやさしい栽培技術」と「省力化に資する先端技術等」を取り入れた「グリーンな栽培体系」への転換を進めるための実証に取り組んでいます。グリサポ検討会では、「グリーンな栽培体系」の確立に向けた栽培方法の検討や、実証結果の評価検証等を行い、産地戦略や栽培マニュアルの策定に向けた検討を行います。

本検討会において、NXTechでは、スマート農業関連の製品およびIoT技術による支援を行うこととしており、農作物の栽培場所（圃場）に環境センサー「みまわり伝書鳩」を設置し、データを収集します。「みまわり伝書鳩」は、現場に設置した計測器から取得する環境情報（風速、気温湿度、雨量等）をクラウドで配信するIoTサービスのことで、様々なセンサーを取り付けることが可能であり、作業中や夜間等計測が困難な時間帯でも自動的に環境計測をし続けることが可能です。グリサポ検討会では、「みまわり伝書鳩」で取得したデータを基に各分野の有識者と、温暖化による稲作の品質問題や有機農業における雑草防除等の課題解決に向けて検討を進めてまいります。なお、委嘱期間は3年となります。

みまわり  
伝書鳩

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

SAAFホールディングス株式会社 URL: <https://www.saaf-hd.co.jp/> IR担当: 森島・山本

Tel. 03-6770-9970 Fax. 03-4363-1154

▼グリーンな栽培体系への転換サポートとは

農林水産省が「みどりの食料システム戦略」に掲げる化学農薬・化学肥料の使用量低減、有機農業面積の拡大、農業における温室効果ガスの排出量削減を推進するため、農業者、実需者、農薬・肥料メーカー、ICTベンダー、農機メーカー、農業協同組合、普及組織等の地域の関係者が参画する協議会による、グリーンな栽培体系への転換に向けた取組の検討を支援するものです。

農林水産省「グリーンな栽培体系」(<https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/green/>)

▼オーガニックビレッジとは

有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のことをいいます。農林水産省では、オーガニックビレッジ2025年までに100市町村、2030年までに200市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進しています。

農林水産省「オーガニックビレッジのページ」

([https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/organic\\_village.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/organic_village.html))

■本リリースに関する問い合わせ先

NXTech 株式会社 (<https://nxtech.co.jp/>)

みまわり伝書鳩 HP (<https://mimawari.site/>)

MAIL : [support@mimawari.info](mailto:support@mimawari.info)

---

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

SAAF ホールディングス株式会社 URL: <https://www.saaf-hd.co.jp/> IR担当: 森島・山本

Tel. 03-6770-9970 Fax. 03-4363-1154